

来年度予算・新型コロナ対策・暮らし応援が必要です



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています
日本共産党荒川区議員

小林行男

ご意見をお寄せください

区政ニュース

NO. 809
 2021. 3. 21

区議会控室
 TEL 3802-4627
 FAX 3806-9246
 Email: arajcp@tcn-catv.ne.jp
 ホームページ
<http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpa/>

東尾久相談室
 東尾久2-37-3
 TEL・FAX
 3895-0508

2月会議の最終日（3月12日）本会議で2021年度予算が原案のまま自民・公明などの賛成で可決。日本共産党は、コロナ対策やくらし・営業支援の増額と西日暮里駅前再開発の見直しなどの予算「組み換え動議」を提案し、修正を求めました。本会議で行った反対討論の要旨をお知らせします。

新年度一般会計予算原案は、1060億円、前年度比0・9%減、3年連続の1千億円を超える予算です。

新型コロナウィルス感染症対策について不十分。

ワクチン接種費9・6億円を含む新型コロナ対策費は13・6億円計上しているものの全額国からの補助金です。予算の中には区のPCRセンター単独の予算がなく



継続が不透明です。また、発熱外来実施の医療機関への支援は3か月分のみ、医療従事者への区独自の新たな支援もありません。

コロナ禍で財政危機が叫ばれるなか、大規模開発事業はこれまで通り推進していくことには納得できません

国や都の補助金が出るから区の財政に影響がないといっても、この事業に投入する250億円は補助金という名の税金です。しかも広大な区所有地を使つての再開発です。

タワーマンション建設で人口増加が見込まれるのに、保育園や学校などの社会的インフラに関して予測もなく検討もこれから。



予算原案は中小企業・小規模事業者への支援が不十分

コロナの影響を受けない事業者はありません。中小事業者の場合、事業の収益がそのまま、個人の収入に直結しています。

生活困窮者への支援が足りていません

子どもたちや女性、貧困や孤立に苦しむ区民への支援が不足しています。非正規雇用で働かざるを得ず、コロナで雇用調整弁となり収入が激減した多くの女性。自殺者が急増など、区民生活を応援する支援策が必要です。



また、介護保険料の値上げ、国民健康保険料の連続値上げなどが強行されました。

日本共産党

予算組み替えの動議を提出

恒常的な保健所の人員体制強化、新型コロナウィルス感染拡大防止対策の強化や、ジェンダー平等推進、格差と貧困の是正の予算を付けることを求めました。不必要と考える市街地再開発事業の削減、区の学力テスト中止、マイナンバーカード普及事業を削減することともに、基金繰入金を増額することでも約7億円越えの必要経費を充当することを提案しました。



法律相談会



毎月第3火曜日（午後6時から）北千住法律事務所
 の弁護士による法律相談会
 をおこなっています。
 できるだけ事前にご連絡ください。

4月の相談会は、4月20日（火）

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所にて、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

満光寺の桜が今年も一足先に咲きました。



3月16日撮影

毎年、先駆けて満開になる満光寺（東尾久3丁目）今年も元気に花をつけました。

コロナ禍の中で花見の宴会は自粛しなければなりません、それでも桜をみているとウキウキします。

今年も残念ながら尾久の原公園のシダレザクラ祭りも中止になりました。現在、インターネットで2019年の「まつり」風景を配信中。ご覧になってみては・・・



2019年の尾久の原公園

2021年春の荒川区交通安全運動(4月6日～15日)

65歳以上の方が免許証書を返納すると・・・

区に申請すると1000円分の図書カードなどがもらえる。今年度実績270件。

項目	人数/件数	前年比
事故件数	309	-39
うち自転車	183	-24
うち高齢者	113	-32
死者数	1	-1
負傷者数	335	-44

荒川区の交通事故件数、死傷者は、23区で最も少ない傾向で推移しています。他方、自転車や子ども、高齢者が関与する事故の割合が高くなっています。また、昨年は、新型コロナウイルス感染拡大の防止の観点から、各種イベントでの区民に対する意識啓発を行うことが困難になってきています。



警察署管内別	発生件数	死傷者数				計
		死者	重傷	軽傷		
荒川署	137	0	18	136	154	
南千住署	84	1	5	82	88	
尾久署	88	0	3	91	94	
計	309	1	26	309	336	
前年	348	2	21	358	381	
増減	△39	△1	5	△49	△45	



死亡事故

3月、午後9時過ぎ明治通り(大関横丁手前常磐線ガードした付近)明治通りを走行していた車両が、横断禁止場所を横断してきた歩行者(67歳・男性)と衝突したものの。

区分	本年	前年	増減
歩行者	61	50	11
自転車	170	200	△30
原付	19	21	△2
自二	23	36	△13
四輪	62	73	△11
特殊車	0	0	0
その他	1	1	0
計	336	381	△45

自転車の保険加入と点検整備が同時にできる「赤色TSマーク」の取得を!

赤色TSマークの取得には、自転車点検料と保険加入料合わせて2000円前後の費用がかかります。区では、取得を促進するため、申請すると2000円分の図書カード(新車を購入した場合は1000円)が贈呈されます。今年度実績226件

[問合せ] 生活安全課 3802-3111

荒川区のコロナ・ワクチン接種、遅れる!



毎日のように計画が変更されています。準備する自治体も大変です。

東京都のワクチンの配分は、4月5日の週から高齢者人口の多い世田谷区、八王子市から開始されることになり、荒川区には一番遅く、4月26日の週に1箱(約480人×2回接種分)配分される予定の予定です。

1回目のこの配分予定数は極めて少なく、一般高齢者の予約受付ができる数量でないために、特別養護老人ホーム等の施設での接種を実施する方向で調整することになるそうです。

当初、4月からワクチン接種が開始するとして、サンパールなどの会場をおさえてきましたが、早くとも5月のゴールデンウィーク明けになると見込んでいます。現在、緊急事態宣言の中でも感染拡大も下げ止まりの状態です。検査の拡大とワクチンの正確な情報と接種体制をしっかり準備してほしい。

ホテル・ラングウッドの事業営業権を譲渡



日暮里駅前のホテル・ラングウッドの事業運営者(株)グリーン・ハウスが経営困難から事業撤退し、信託受益権等を譲渡する事態になりました。

3月末には、運営形態・名称・雇用は継続し、(株)マイスティズ・ホテル・マネジメント(全国100棟展開中)引き継がれます。ラングウッドの経営権は下のように何度も変わっています。安定した事業展開を期待したい。

ラングウッドの経営権の変遷

1986年3月	旧第5日暮里小学校跡地を中央労働福祉センター(旧総評)に貸し付けて建設
2004年11月	中央労働福祉センターが経営不振で(株)ジェイ・ウエル・パートナーズに譲渡
2008年8月	(株)ジー・エイチ・エフ・インターナショナルに譲渡
2011年8月	(株)グリーンハウスに譲渡
2021年2月	マイスティズ・ホテル・マネジメントに譲渡



○緊急事態宣言が延長されているがこのところ新規感染者数の減少が下げ止まりの傾向が顕著になっています。さらに、感染力が強いといわれる変異株の流行が懸念されています。政府は緊急事態宣言の解除の方向で検討しているといわれています。検査の抜本的な拡大など国民にわかり易い対策を示すことが求められます。

